

西郷 広報

12月 1日

平成17年(2005)

No.420

—毎月1日・発行—

■村政進展と福祉向上に貢献……2～3

■Sports!!……4～5

Main Contents



おいしい～

追原新そば祭り (11月3日)

村政進展と福祉向上に貢献



表彰状授与並びに感謝状贈呈式

文化、産業、教育の振興及び村政進展に尽力、貢献した個人や団体を表彰する「西郷村表彰状授与並びに感謝状贈呈式」が十一月三日役場議場で行われました。
式では、佐藤村長が式辞を述べた後、受賞者一人ひとりに功績をたたえる賞状と記念品が贈られました。

功 労 賞

動を続け、環境美化に貢献。

熱田 堯乙 【大 平】

多年にわたり千鳥ヶ池及び周辺の除草等清掃活動を続け、環境美化に貢献。

高野 金治 【大 平】

多年にわたり統計調査員として各種統計業務に従事し、統計の普及に貢献。

高野 金治 【大 平】

多年にわたり千鳥ヶ池及び周辺の除草等清掃活動を続け、環境美化に貢献。

高野 金治 【大 平】

善 行 賞

鈴木 義則 【下新田】

多年にわたり下新田コミュニティセンター周辺及び子安観世音堂周辺の除草等清掃活

高野 金治 【大 平】

高野 金治 【大 平】

高野 金治 【大 平】

感謝状

白河信用金庫
理事長

牧野 富雄

村行政推進のため貨物乗用自動車を寄贈。

【白河市】

高橋 廣志

故人の遺志によりスポーツ振興事業のため寄付。

【下折口原】

大平 一美

故人の遺志により福祉事業のため寄付。

【大 平】

石井 満一

故人の遺志により村振興のため寄付。

【芝 原】

金田 宗

故人の遺志により福祉事業のため寄付。

【米】

有限会社フラワーワールド

代表取締役

【白河市】

東宮 清章

故人の遺志により交通安全事業のため寄付。

【上新田】

和知 繁蔵

子どもたちの情操教育向上のためチューリップ球根を寄贈。

【上野原】

真船 龍秋

故人の遺志により生涯学習スポーツ振興事業のため寄付。

【上折口原】

芳賀 信義

歯科事業のブラッシング指導用として歯ブラシを寄贈。

【上野原】

大高 久男

故人の遺志により介護保険事業のため寄付。

【柏 野】

小針 好榮

故人の遺志により福祉事業のため寄付。

【米】

北川 良博

故人の遺志により防災事業のため寄付。

【米】

真船 秀典

故人の遺志により環境事業のため寄付。

【真 船】

のため寄付。

（敬称略）

【秋の叙勲】

受賞おめでとうございます

☆瑞宝単光章

元白河地方消防本部総務課長

伊東 貞雄さん（75 歳）



（米）

☆瑞宝単光章

元農林水産技官

戸上 力さん（73 歳）



（大平）

◇経歴

昭和二十八年に白河市白河消防署に入り、三十三年間にわたり、警防、救急係として市民の生命を守る危険業務に従事した。

【喜びの一言】

家庭や職場、地域社会の方々のご支援とご協力の賜として感謝しています。

◇経歴

昭和二十二年から農林省福島種蓄牧場（現独立行政法人家畜改良センター）に入り、牛の交配や飼料づくりなど四十六年間にわたり畜産振興に尽くした。

【喜びの一言】

受賞に驚いています。無事勤めることができ、家族の協力を感謝したい。

★「満百歳」賀寿を祝う

十一月四日に、満百歳を迎えた西郷村大字鶴生字由井ヶ原三七〇番地の渡辺カツエさんへ知事賀寿贈呈式が、自宅で行われました。藍原孝文県南保健福祉事務所副所長が知事賀寿と会津漆器の木杯、色紙を手渡し、西郷村、西郷村社会福祉協議会、県老人クラブ連合会から祝い金や記念品が贈られました。

また、孫やひ孫さんから花束などを手渡され満百歳を祝いました。

長生きの秘けつは、「毎晩、自宅ですばった牛乳を飲むこと」で、編み物や手芸を楽しむ元気なおばあちゃんです。



▲佐藤村長から記念品の贈呈

Sports!!

- 第15回西の郷ロードレース大会
- うつくしま・みずウォーク 2005 源流の郷西郷大会
- 第47回村内一周駅伝大会

第15回西の郷ロードレース大会

～ 20部門に1,000人が健脚を競う ～



絶好の秋晴れのなか

大会開催

錦秋の西郷路を走る「第十五回西の郷ロードレース大会」が十月二十三日、村内外から約一、〇〇〇人が参加し開催されました。

開会式では、加藤征男教育長が主催者を代表してあいさつをし、また、佐藤正博村長が歓迎の言葉を述べ、選手たちに大会参加のお礼と健闘を祈りました。

また四人以上出場十八家族にファミリー賞、北は青森県黒石市、南は愛知県名古屋市の出場者に遠来賞が、八十二歳の高橋時衛さん（白河市）らに最高年齢賞が贈られました。

参加者を代表して、川谷中の児山光弘君が力強く選手宣誓し、競技に入り各部門で健脚を競いました。

式後には、アトラクションとして西郷バントワリングの子供たちによる歓迎の演技が披露され、開会式に花を添えていました。

大会では、各選手が自己タイム更新を目指し懸命に力走していました。

紅葉の甲子高原を

歩いて楽しむ

十月二十二日当村甲子地区周辺で、「うつくしま・みずウォーク二〇〇五源流の郷・西郷大会」が開催されました。県内外から訪れた千四百名あまりの参加者は、紅葉真っ盛りの那須甲子連山を眺めながらウォーキングを楽しみました。



毎年開催のウォーキング大会

うつくしま・みずウォーク源流の郷・西郷大会は、西郷村と福島民友新聞社主催で今年から毎年行われるイベントです。

この大会は、甲子溪谷剣桂までのゆとり五キロコース、甲子温泉大黒屋までの十キロコース、堀川ダムを一周する二十キロコースの三コースがあり、参加者は、自分の体力にあったコースを選んで歩くことができます。

十キロコースでは、現在施工中の国道二八九号線甲子トンネルの見学会があり参加者は、国土交通省郡山国道事務所職員の方から、普段見ることができないトンネル工事の内部や掘削機械等の説明を受けました。

また、ゴール地点では、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会や温かいきのこ汁が振る舞われるなど、錦秋の一日を満喫しました。



十一月三日、伝統を誇る「第四十七回村内一周駅伝大会」が役場前をスタート・ゴールとする十二区間二十九・一kmのコースで行われました。

大会には、七部門に昨年より一チーム多い四十二チームが出場しました。

秋晴れの中、開会式は続いて午前九時に佐藤村長の号砲を合図に一斉にスタートしました。スポーツ少年団から社会人までの各チームは、沿道での熱い声援を背にゴールを目指しました。



チームワークの力

第47回村内一周駅伝

第四次行政改革に向けて

村民視点の行財政改革を推進

活力に満ちた魅力ある住みよい村づくり施策を積極的に展開するため、また今後の厳しい財政状況を乗り切るため村では、施策の重点化、必要な事業などに重点的に財源を投入し、そうでないものについては経費の削減を図らなければならないことから、西郷村行政改革推進委員会において、これまで六回にわたり、「第四次行政改革大綱」について検討していただきましたが、この度、提言がまとまり、村長へ答申されました。



行政改革に関する提言

今回の推進委員会の委員に關しては、行政改革に關心を持つ方二名（十名の内）を、広報紙やホームページを通じて一般公募し登用しました。また、審議会では、委員が自由に率直な意見交換ができる環境で提言をまとめるという方法により、審議されました。

これにより、改革の方向性を示すことと、アイディアを多く提示することに主眼がおかれた提言となりました。

村では、この答申を受け、これらを参考とし、今年度中に実現可能な「第四次行政改革大綱」を策定するとともに、平成十八年度には、実施計画を策定し、さらなる行政改革に取り組んで行く予定です。

行財政をとりまく状況

委員会での検討の前提

① 国、地方とも財政は危機的な状況に陥っており、たとえ幸いにして景気が回復に向かったとしても簡単に改善できるような性格の財政危機ではないと考えるべきである。

全体として地方財政は、中期的には厳しい状況が続くものと考えなければならない。

② いわゆる三位一体の改革は、国から地方への財政支出を絞り込むことを主目的にしており、市町村における行政上の権限拡大とあわせて、各市町村に「自立と自律」を強

村長へ答申あった提言内容

住民サービスのあり方について

- (1) 行政サービスの見直し
- (2) 公共サービスの外部化
- (3) サービス供給の改善
- (4) 住民参画の推進

役場のあり方について

- (1) 給与・人事制度の見直し
- (2) 職員数の適正化について
- (3) 行政組織の見直し
- (4) 職員の能力向上
- (5) 行政評価の推進
- (6) 電子自治体化の推進
- (7) 外郭団体について

村の財政のあり方について

- (1) 財政運営の基本方向
- (2) 収入の拡大について
- (3) 支出の見直しについて
- (4) 予算編成過程の改革
- (5) 経営的視点の導入

く求めるものとなっている。

③ 不況と財政危機のなかで、政府や公務員に対する一般国民の目は、かつてないほど冷たく、きびしいものがある。行政の無駄や、公務員の不適切な待遇に対する批判は日に日に高まっている。

④ 財政の将来への懸念が導因になって市町村合併が進んだが、西郷村は税収の伸張を背景にして当面「非合併・自立」の道を選択した。村自身の将来はもとより、周辺市町村との今後の関係を考えても、「自立の村」としてのしつかりとした展望を示すことが肝要である。

—村民の生の声を行政に—

地域懇談会開催



▲様々な意見が交わされた「地域懇談会」

村では、市政に關することや地元で抱えている問題について、意見を交換する「地域懇談会」が平成十七年二月から十月までの八ヶ月間に村内の各行政区において行われました。各会場で、出された意見・要望等をまとめたものでお知らせします。

約四百名が参加

今回の懇談会は、平成十七年二月二十日の折口原住宅行政区を皮切りに、四十三行政区二十三の会場で実施され、約四百名の参加がありました。

この懇談会は、各地域の行政長や村民と村長や村幹部職員とが意見を交換し、これからのむらづくりに役立てていこうと実施されています。

主な意見・要望等

道路や水路、教育、環境など、村民の生活に密着した内容が多くあげられました。懇談会で出された意見、要望等の一部を紹介します。

●道路・歩道・水路の整備

●防犯灯及び消火栓の設置

●国道二八九号線甲子トンネル開通後の観光対策

●市町村合併問題

●介護保険制度・少子化対策

●下水道の整備状況及びゴミ等の環境問題

●児童、生徒の安全確保対策
また、要望等以外にも村全



村民の皆様の協力を得て
村づくりを進めています

体に対する問題など、これからの村政運営に参考となる意見もたくさん提案していただきました。

今回、村民の皆さんから寄せられた意見・要望を各担当課で検討し、緊急性を要する案件等を優先し、その他の案件については、必要性、財政状況等を考慮しながら年次計画等で対応していきます。

村では、皆さんの声を大切にしなが、これからも積極的に広報聴活動を進めていきます。

「2005 年 助けよう文化の輪（WA！）」をテーマに、第 23 回西郷村文化祭が文化センターで開催されました。

文化団体会員の作品展示や水石展・ハートフルポスター展などの展示コーナーのほかに、初日には、押し花で来年のカレンダーを作るなどの体験コーナーや出店などが並び大勢の方が来場されました。

また、手作り絵本なども展示され手に取って絵本を楽しむ親子の姿もみられました。

本格的な作品が展示



11/3~5

秋の火災予防運動期間中に合わせて、消防団の火災防御訓練が、黒川地内で行われました。

野火火災が発生したとの想定で行われ、小型ポンプを何台も中継する送水訓練の他、ジェットシューターによる残火処理の訓練も実施されました。消防団員は、火災シーズンを前にきびきびと行動していました。

火災多発時期を前に



11/13



11/3

実りの秋、収穫を実感

紅葉真っ盛りの秋晴れのなか「第 23 回生産物直売会」が川谷の JA 白河報徳営業所で行われました。各生産農家で穫れた新鮮な白菜、大根などの農産物が数多く並び、直売ならではの価格で販売されました。

買い物客らは、今年の収穫の実りを感じながら新鮮な農産物を手に取り確かめながら購入していました。



11/5

身近な自然から社会まで

日ごろの学習の成果を発表する「米っ子発表会」が米小学校で開催されました。ステージでは、ビオトープなどの動植物の観察報告にイラストを使ったりと各学年による趣向を凝らした発表が披露されました。

また、各教室では、バリアフリーをテーマとした障がい者体験器具や塩化ビニールが熱で縮む性質を利用したキーホルダー作りなどのワークショップが行われ、保護者の方々も児童と一緒に興味深そうに体験をしていました。

11/3

追原そば生産組合による「新そばまつり」が追原庵で開催されました。午前 11 時のオープンとともに県内外のそば好きが集まり大盛況となりました。

自家製の漬け物や天ぷらなども振る舞われ、新そばの味を家族で堪能していました。



新そばの香りと
のど越しを楽しむ



母親の立場から

県南地区交通安全母の会研修会が、西郷村商工会館で行われました。全国交通安全母の会会長の山崎信子さんを講師に招いて、『「愛」それは家族』を演題に子どもの安全は家庭の中からが大切であると体験を通しての講演をされました。

参加者は、交通安全はもとより、非行防止等は、日ごろの家庭での生活が大切であることを改めて実感していました。

11/2



ほっと フォト ニュース



▲班宗寺裏山にある斑目信濃守則常の墓といわれる高助五輪塔

（前回の続き）則常は『白河風土記』によると、応永年間（一三九四～一四二八）の人と書かれています。同時代の人に甲子温泉を発見した州安和尚がいます。州安は修行のため陸奥国に来た際、甲子山に小庵を結びました。現在、寺平という地名が残っている所といわれています。則常は州安の徳の高さに帰依し、高助の北方に一寺を開き、州安を招きます。これが今の班宗寺で、班宗寺の寺号は、則常の法号、班宗寺殿心翁常真居士に由来するといわれています。班宗寺の裏には、則常の菩提を弔ったといわれる五輪塔があります。しかし、五輪塔自体の年代は十六世紀後半頃のものと思われます。

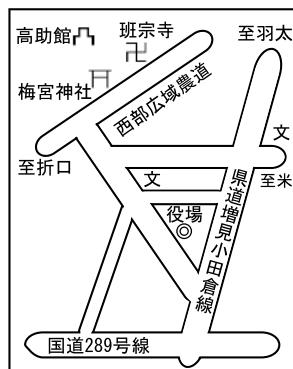
文明十三年（一四八一）に鹿島神社の神前で一日一万句の連歌会が催されています。これは白河結城氏の当主である政朝や一族の直常を初めとした二十人が一座五人からなる連座の座頭となり、合計百人の連座の衆が、一句ずつ詠んでいます。その二十人の中に出家し、禪喜と名乗った斑目信濃守則常の名があり、その句は、

『世に匂ふ 花や高ねの 山桜』

で、これが高助村名の起りともいわれています。

第15回 「梅宮神社」 〈後編〉

にしごうの神社



全力を尽くすことを誓って ～ふくしま駅伝結団式～



▲村長、教育長に選手宣誓をする藤田雅典キャプテン

十一月十一日に「ふくしま駅伝」西郷村チームの結団式が文化センター大研修室において関係者約五十人が集まり行われました。

式では、佐藤村長より選手に「選手に勝とうという気持ちが見られている。体調を万全にして走ってもらい、西郷村をアピールしてほしい」とあいさつがありました。

選手宣誓では、藤田雅典キャプテンが「村の名に恥じぬよう優勝を目指して頑張ります。」と決意を述べ、十一月二十日の大会へ向けて全力を尽くすことを誓っていました。

今年のチームは、新たな若手も加わり選手層の厚いチームができました。昨年は、村の部4位でしたが、今年こそは、優勝を目指します。

環境揭示季



○ごみ収集の日程

区分	燃えるごみ	燃えないごみ	資源ごみ	粗大ごみの戸別収集
年末最終日	12月30日(金)	12月9日(金)	12月28日(水)	12月21日(水)
年始開始日	1月6日(金)	1月6日(金)	1月4日(水)	1月4日(水)

「年末年始のごみ・し尿収集について」

年末年始のごみ・し尿収集については下記のとおりとなります。年末のし尿収集は大変混雑しますから、お早めに業者へ申し込んでください。

○クリーンセンターのごみ受け入れ日程

年末受け入れ日 12月30日(金)まで
年始受け入れ日 1月4日(水)から

○し尿収集申込日程

年末申込期限 12月5日(月)まで
年始業務開始日 1月7日(水)から

■ お問い合わせ
住民生活課生活安全係

ストレッチの正しい方法

ウォーキングをするにも、準備運動やストレッチはとても重要です。ウォーキングは、普段運動しない人や運動不足の人が行うと、思ったよりも疲労感があります。これは、ウォーキングをするための筋力や心肺機能が十分に準備できていないからです。

冬の時期は、大半の方が寒いから、雪が降ったからと屋内にこもり運動量が減り、運動不足になってしまいがちです。

運動不足になると、筋力の低下などで転倒してしまったり、肥満の原因になり体に様々な悪影響を及ぼします。

西郷村シンボルスポーツ

健康ウォーキング

シリーズ⑧—

「屋内健康ウォーキング教室」開催

寒い冬は、どうしても運動不足になりがちです。そこで「屋内ウォーキング」はいかがですか？屋内で腰や膝に負担のかからない正しい歩き方を覚え、筋力をアップして冬場でも楽しく運動しましょう。

「屋内健康ウォーキング教室」の開催日程

日曜日コース	平日コース	区分
1/29(日)	12/7(水)	第1回
2/5(日)	12/21(水)	第2回
2/19(日)	1/11(水)	第3回
3/5(日)	1/19(水)	第4回
3/19(日)	1/26(水)	第5回

●期日

●時間

平日コース

午後二時～四時

日曜日コース

午前十時～正午

●場所

保健福祉センター

●内容

ウォーキングで筋力アップ

転倒予防のための歩き方

■お問い合わせ・申し込み

生涯学習課・健康推進課

information

お知らせと情報

各課直通電話番号

課局室名	電話番号	課局室名	電話番号
総務課	25-1112	企画調整課	25-2943
税務課	25-1113	下水道課	25-2912
住民生活課(住民生活安全)	25-1114 25-2197	会計室 議会議務局	25-2934 25-2980
行政サービスセンター	31-2237	農業委員会事務局	25-2946
健康推進課(保健・国保)	25-1115	西郷村土地改良区	25-1116
(地域福祉・高齢者福祉・介護保険)	25-3910	学校教育課	25-2370
在宅介護支援センター	25-5121	学校給食センター	25-1256
商工観光課	25-2910	生涯学習課	25-2371
農政課	25-1116	水道事業所	25-2962
建設課	25-1117 25-1118		
		代 表	25-1111

●歯科医 休日当番日

12. 4	九番町歯科クリニック	(白河市) ☎ 27-3711
12.11	白河みなみ歯科クリニック	(白河市) ☎ 24-3730
12.18	青村歯科医院	(白河市) ☎ 24-0671
12.23	赤沼歯科医院	(泉崎村) ☎ 53-2004
12.25	安部歯科医院	(白河市) ☎ 23-1123
12.31	大栄歯科クリニック	(白河市) ☎ 22-2833

●小児科医 休日当番日（白河地区）

12. 4	岡区小児科内科医院	(白河市) ☎ 23-7811
12.11	関 医 院	(白河市) ☎ 23-3003
12.18	関 根 医 院	(白河市) ☎ 27-3060
12.23	樋口小児クリニック	(矢吹町) ☎ 42-2040
12.25	みうら小児クリニック	(白河市) ☎ 28-1001
12.31	白河厚生総合病院	(白河市) ☎ 22-2211

●内科医 休日当番日（白河地区）

12. 4	わたなべ内科医院	(白河市) ☎ 22-1531
12.11	ありがクリニック	(白河市) ☎ 21-1311
12.18	宇都宮クリニック	(白河市) ☎ 31-1570
12.23	大高整形外科	(白河市) ☎ 23-9988
12.25	大高内科胃腸科	(白河市) ☎ 24-1456
12.31	片倉クリニック	(白河市) ☎ 27-2770

※電話案内 しらかわ救急情報センター ☎ 23-9909
(看護師が電話にて当番医の紹介や当番医以外の専門医等の紹介や場所の案内をします。)

お知らせ

平成18年村民新年会

村民の親睦を目的として例年実施しております「村民新年会」を左記により実施しますので、ぜひご参加くださるようご案内いたします。

●日時 1月7日(出)11時より

●場所 グランディ那須白河
(西郷村大字熊倉字雀子山3)

●参加費 1人3,000円

●申込方法

申込書(申し込み場所に備えておきます)に会費を添えてお申込みください。

●申込場所

役場各課、村教育委員会、村商工会、各行政区長

●申込期限

1月5日(木)

●問合せ 総務課

家屋を取り壊したら届け出を

家屋にかかる固定資産税は、1月1日現在の所有者に課税されます。前年中に家屋を取り壊したり、火災

等で焼失した場合は、『家屋滅失届出書』を提出してください。提出をされない場合は、課税されることとなります。

なお、建て替えなどで村の家屋調査員が、取り壊した家屋を確認させていただいた場合や法務局に滅失登記された場合は、『家屋滅失届出書』の提出は不要です。

また、登記されていない家屋を売買、相続などをされた方は、『未登記家屋の「現に所有する者」の申出書』をお早めに提出してください。なお、提出する届出書等につい

●今月の納税

固定資産税(3期)
国民健康保険税(6期)
介護保険料(6期)

12月28日(水)までにお納めください。
(固定資産税は12月26日です)
※納税は便利な口座振替で

ては、固定資産係に用意してあります。

提出する際に必要な書類などについては、左記にお問合せください。

●問合せ 税務課

平成18年度 償却資産

(固定資産税)の申告について

固定資産税は、土地及び家屋のほか、償却資産も課税対象となります。

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在に所有する事業用資産について、申告していただくことになっています。

●償却資産とは

会社や個人で工場や商店、農業、サービス業など事業を営んでいる方や、駐車場、アパートなどを貸し付けている方が、その事業のために使用している構築物・機械・工具・器具・備品などをいいます。また、「事業のために使用する」とは、所有者がその償却資産を自己の営む事業のために使用する場合だけでなく、事業として貸し付ける場合も含まれます。

償却資産の例

パソコン レジスター	コピー機 看板	ルームエアコン 自動販売機	応接セット 舗装路面 ……など	レ コンパ
農 業	田植機	脱穀機	コンバイン	コンパ
小 売 業	陳列棚・陳列ケース	日よけ	など	
飲 食 業	テーブル など	イス	厨房用具	冷凍冷蔵庫
理 美 容 業	理容・美容椅子	洗面設備	など	
不動産貸付業	門・塀・緑化施設等の外溝工事 置き場	駐車場の舗装	など	自転車
建 設 業	パワーショベル	ブルドーザー	大型特 殊自動車	発電機

●申告する必要がある方

平成18年1月1日現在、村内に償却資産を有する個人又は法人です。平成17年中に資産内容に異動がない場合や課税標準額の合計が免税点未満(150万円)で課税されない場合でも申告は必要です。

●申告書の提出期限

申告書は、平成17年12月中旬に、申告の案内を同封して郵送します。で、平成18年1月20日(金)までに提出くださるようお願いします。

なお、村内で新規に事業を始めた方などで申告書が届かない場合は、固定資産係までご連絡ください。

●問合せ 税務課

西郷村小規模修繕登録契約 希望者登録制度

この登録制度は、村が発注する小規模修繕(30万円以下のもの)の受注を希望する村内の事業者の方を対象に、簡単な手続きで登録をさせていただきます。受注機会の拡大と地域経済の活性化を図ることを目的としています。

●受付期間 平成17年12月1日(木)～18年3月10日(金)まで
(土曜、日曜及び祝日を除く)

9時～12時及び13時～16時

●申請場所 総務課分室財産管理係

※登録手続、必要書類等の詳しい内容は西郷村ホームページに掲載しています。

●問合せ 総務課(財産管理係)

保険料納付は国民の義務です

最近、国民年金に加入していても保険料を納めない人が増えていることから、「国民年金は、破綻するのではないか」と心配する声がよく聞かれます。

しかし、社会全体で世代間扶養を行う仕組みをとっている国民年金は、日本の経済社会が存在する限

り、決して破綻するなどということはありません。

国民年金保険料は、明日を含めた将来の安心のため、納付を守って、きちんと納めましょう。

なお、国民年金保険料の納付については、便利で安心な口座振替がお勧めです。

詳しくは、最寄りの社会保険事務所にお尋ねください。

●問合せ 福島社会保険事務局白河事務所 国民年金業務課
☎ 27-4164

小型船舶操縦者法説明会

操縦者法の遵守事項違反に対する行政処分の基準及び罰則規程等について知識を深めていただくことにより、小型船舶の運航の安全を推進することを目的とし、各市町村において無料で説明会を実施しています。

●日時 12月18日(日) 13時～14時30分

●場所 西郷村文化センター

※入場料無料、参加希望者は電話にてお申込下さい。

●問合せ・申込み

マリンスライセス教育センター
☎ 0234-351730
FAX 0234-338699

電話帳の配達・回収

NTT東日本福島支店では、12月中に順次、新しい電話帳（平成18年1月発行）を各家庭・事業所へお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えますので、配達員へお渡しください。

NTTでは、地球環境保護として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、下記「タウンページセントラ」までご連絡ください。お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更

につきましても、タウンページセンタまでご連絡ください。

■問合せ タウンページセンタ
☎0120-506-309

公益通報者保護法

近年、事業者内部からの通報を契機として、国民生活の安心や安全を損なうような企業不祥事が相次いで明らかになりました。このため、そうした法令違反行為を労働者が通報した場合、解雇等の不利益な取扱いから保護し、事業者のコンプライアンス（法令遵守）経営を強化するために、「公益通報者保護法」（以下「法」という。）が平成16年6月に成立しました。

法の制定により、どのような内容の通報をどこへ行えば解雇等の不利益な取扱いから保護されるのかが明確になりました。法は平成18年4月1日から施行されます。

■問合せ

内閣府 国民生活局 企画課
☎03-3581-4989

相談

万が一、交通事故にあったら

近年、交通事故の態様も複雑化し、その解決にお困りの方も多いことと思います。（社）日本損害保険協会では、そんな方々のために全国に「自動車保険請求相談センター」を設置し、自動車損害賠償責任保険ならびに任意自動車保険の請求について、無料でご相談をお受けしています。突然の交通事故などであわてずに、まずは相談してはいかがでしょうか。

●相談日

月曜日～金曜日（祝日を除く）
9時～12時・13時～17時

●弁護士相談日 毎週木曜日

13時～16時（予約制・相談無料・

要面談）

■問合せ

（社）日本損害保険協会東北支部
福島自動車保険請求相談センター
☎024-521-1295



公演

第13回 郷の風音楽会

●場所 西郷村文化センター

●開催日時 12月3日(土)

14時30分 開場 15時 開演

●演奏者 金 亜軍・飛田立史

●公演料 500円(当日1,000円、インターネット・電話予約可)

※中学生以下無料

●問合せ 郷の風夢工房

☎http://www.geocities.jp/blanc_fuss/yumekobo/

✉yumekobo@excite.co.jp

FAX0248-25-2756

生涯学習課

募集

平成18年度児童クラブ

入会登録申請

●受付日時及び場所

クラブ名 及び場所	申請受付日	時間
小田倉児童クラブ	1月17日(火)	14時30分
熊倉児童クラブ	1月18日(水)	17時30分
米児童クラブ	1月19日(木)	17時30分

●申請方法 12月19日(月)より、健康

推進課又は各児童クラブに申請書等を備えておきます。ただし、在職証明書等の添付書類がありますので、あらかじめ就労先等から証明をしていただき、書類を完備のうえ、指定日時に持参提出してください。

●対象児童

- (1)小学1年生～3年生までの児童であること。
- (2)放課後保護者や祖父母等が仕事等により留守になってしまう家庭の児童であること。
- (3)その他、児童健全育成上で監護

が必要な児童であること。

※保護者以外の監護者で祖父母等同居若しくは、同一敷地内等で生活し児童を監護できる場合、申請はできません。

●負担金 月額 3,000円

(同一世帯2人目は、2,000円、3人目は1,000円)

また、負担金とは別におやつ代及び保護者会費がかかります。

●各児童クラブの入会登録対象児童の通学区域等

- (1)小田倉児童クラブ
小田倉小学校の通学区域の児童
- (2)熊倉児童クラブ
熊倉小学校、羽太小学校の通学区域の児童
- (3)米児童クラブ
米小学校の通学区域の児童

■問合せ 健康推進課

小学～大人冬休み・春休み
海外派遣参加者募集

文部科学省所管の財団法人・国際青少年研修協会では、13事業の参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

●内容 ホームステイ・ボランティア体験・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・自然体験等

●派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・カンボジア・グアム・ニュージーランド

●対象 小3～大人の方まで

●参加費 18万円～35万円（共通経費は別途）

■問合せ (財)国際青少年研修協会

〒160-0004
東京都新宿区四谷2-11
大村ビル3階
☎03-3359-8421
FAX03-3354-2207
✉info@skk.or.jp
http://www.skk.or.jp



放送大学4月入学生募集

放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信制の大学です。只今、平成18年4月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付致しますので、お気軽にお問合せください。



村民の皆様には「ちやぼランド西郷」をご利用いただき誠にありがとうございます。

平成16年10月1日より福祉サービスの一環として村内に住む70歳以上の方に対し無料開放しております。

さらに村民の健康増進のため、各家庭に5枚の無料入浴券（入湯税100円を除く）を発行いたします。裏面の無料入浴券を切り離してお使いください。

この機会にご家族お揃いで「ちやぼランド西郷」をぜひご利用ください。

有効期間：平成18年3月31日まで

※ 通常は、下記料金です

●入浴利用料金

	1日入浴	5時以降
12歳以上	600円	400円
3歳以上 12歳未満	300円	200円

●個室利用料金

	2時間当たり
8畳	600円
10畳	800円
12畳	1,000円

●受付期間

平成17年12月15日(木)～平成18年2月28日(火)

●資料請求・問合せ

放送大学福島学習センター

TEL 024-921-7471

FAX 024-921-7814

http://www.u-air.ac.jp

国立宮古海上技術学校

生徒募集

●募集人数 本科生40名

●受験資格

- ①平成18年4月1日において満15歳以上の者
- ②中学卒業者若しくは中等教育学校の前期課程を修了した者(見込みの者を含む。)

●募集日程

推薦入試	受付期間	試験日
1月6日(金)	1月23日(月)	1月26日(木)
1月6日(金)～ 2月7日(火)		2月12日(日)

■問合せ

宮古海上技術学校 教務課

TEL 0193-62-5316

FAX 0193-62-5440

自衛官募集(男子)

●募集人数 約20名(陸・海・空合計)

●受験資格 18歳以上27歳未満

●締切 12月7日(水)

●試験期日 12月11日(日)

●問合せ 白河募集事務所

TEL 24-0372

住民生活課

年末年始

●西郷村役場

休業期間 12月29日(木)～1月3日(火)

※婚姻、出生、死亡等の届出は休業期間中でも受け付けています。

※休業期間中の電話は、代表25-1111へお願いします。

●行政サービスセンター

休業期間 12月29日(木)～1月3日(火)

●村民体育館等の公共施設

休業期間 12月29日(木)～1月3日(火)

●ちゃぼランド西郷

※休まず営業しています。

(12月28日(水)～1月3日(火))

午後9時まで営業)

●キヨロロン村

※コテージのみ営業しています。

●善意

ありがとうございました。

◎西郷村に寄付された方々をご紹介します。

▼JR新白河駅長

佐藤慶喜氏 【道南】

(10月20日、10・16鉄道の日チャリティ募金を福祉活動のために)
三二、八八〇円

▼ビルド商事株式会社

代表取締役 梅宮吉男氏 【米】

(10月24日、ビルド商事株式会社創立25周年・新工場竣工記念として環境事業のために)
一五〇、〇〇〇円

▼真船 淳さん

【小田倉】

(10月25日、故真船セイ氏の遺志による福祉事業のために)
一〇〇、〇〇〇円

▼芳賀信義さん

【小田倉】

(11月4日、突然心停止者の人命救助のために)
人命救助用機器 1台

ちやぼランド西郷

使用期限：平成18年3月31日

1枚で1名様が無料(但し、12歳以上は入湯料をいただきます。)

◎営業時間：午前10:00～午後8:00(毎週土・日、年末年始/午後9:00迄)

◎定休日：毎週木曜日

TEL 0248-36-2626

無料入浴券

ちやぼランド西郷

使用期限：平成18年3月31日

1枚で1名様が無料(但し、12歳以上は入湯料をいただきます。)

◎営業時間：午前10:00～午後8:00(毎週土・日、年末年始/午後9:00迄)

◎定休日：毎週木曜日

TEL 0248-36-2626

無料入浴券

ちやぼランド西郷

使用期限：平成18年3月31日

1枚で1名様が無料(但し、12歳以上は入湯料をいただきます。)

◎営業時間：午前10:00～午後8:00(毎週土・日、年末年始/午後9:00迄)

◎定休日：毎週木曜日

TEL 0248-36-2626

無料入浴券

ちやぼランド西郷

使用期限：平成18年3月31日

1枚で1名様が無料(但し、12歳以上は入湯料をいただきます。)

◎営業時間：午前10:00～午後8:00(毎週土・日、年末年始/午後9:00迄)

◎定休日：毎週木曜日

TEL 0248-36-2626

無料入浴券

ちやぼランド西郷

使用期限：平成18年3月31日

1枚で1名様が無料(但し、12歳以上は入湯料をいただきます。)

◎営業時間：午前10:00～午後8:00(毎週土・日、年末年始/午後9:00迄)

◎定休日：毎週木曜日

TEL 0248-36-2626

無料入浴券

行事 カレンダー

2005 年 12 月
December

●今月の顔———

ふるさと探検隊 (11 月 12 日)
に来ていた子どもたちです。

日	月	火	水	木	金	土
				1 子育てサポーター 養成講座 (10:00 保 健福祉センター) 1才6ヵ月児健康 診査 (13:00 保 健福祉センター) ババとママの子育 て講座 (12:40 保 健福祉センター) BCG予防接種 (13:00 保健福祉センター)	2 餅つき大会 (9:30 村立西郷幼稚園) 1才6ヵ月児健康 診査 (13:00 保 健福祉センター)	3 「学校を中心とし た食育推進事業」 児童・生徒対象料 理コンクール (9:00 熊倉小・調理室) 郷の風音楽会 (開場 14:30 文化 センター)
4 	5 	6 子育てサポーター 養成講座 (9:00 保 健福祉センター) 特設人権擁護相談 所開設 (10:00 文 化センター) 3才児健康診査 (13:00 保健福祉セ ンター)	7 餅つき大会 (9:30 みずほ保育園、 10:00 まきば保育園) 寿学級 (10:00 ア クティブセンター) 屋内健康ウォーキ ング教室 (14:00 保健福祉センター)	8 6～7ヵ月児健康 相談 (13:00 保 健福祉センター) 母子手帳交付・健 康相談 (13:00 保 健福祉センター)	9 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活 支援センター)	10 ふるさと探検隊 (うどん体操) (9:30 文化センター)
11 	12 行政相談所開設 (13:30 文化センター)	13 個別健康教育 (8:30 保健福祉セ ンター)	14 歯科クリニック (幼児 13:00、6才 児 13:45 保健福祉 センター)	15 	16 	17 
18 健康ウォーキング の日 (7:00 村内全 域)	19 	20 第二学期終業式 (村立西郷幼稚園) クッキング教室 (18:30 文化センター)	21 屋内健康ウォーキ ング教室 (14:00 保健福祉センター)	22 第二学期終業式 (村内各小中学校) 母子手帳交付・健 康相談 (13:00 保 健福祉センター) 心配ごと特別相談 会 (13:10 高 齢 者 生活支援センター)	23 天皇誕生日 音楽鑑賞会 (13:30 文化センター)	24 
25 	26 	27 	28 官庁仕事納め	29 	30 	31 大晦日

★県南地域の主な行事です (NPO 法人カルチャーネットワーク提供)

- ・12/3 チビッコ人形劇祭り (白河市文化センター 14:00)
- ・12/4 餅つき大会 (まほろん 11:00、13:00)
- ・12/4 あそびの学校～クリスマス『おしゃもじサンタ』
(ジャスコ白河西郷店 13:30)
- ・12/10 ふれあい祭り「フリーマーケット」(マイタウン
白河 10:00)
- ・12/11 第1回はなわ冬まつり (道の駅はなわ 10:00)
- ・12/17 ABOO Singers ゴスペルコンサート 2005 (白河
市文化センター 14:00)
- ・12/18 出逢い&ふれあいの会～STEP3「結婚への序章」
(ホテルサンルート白河 13:00)
- ・12/31 年越しイベント (天栄村・レジーナの森 23:00)

誌上天然色作品展

(村内の小・中学校の児童や生徒のみなさんの作品を紹介しています。)

美術

「市川つば衛門」



川谷中学校三年
佐藤 翼



美術担任の吉田厚子先生から一言

「自分が名画になったら」をテーマに、東州斎写楽の市川鰻藏になった翼くん。自分の表情をよく観察し描けています。

詩

「ぶらんこ」



川谷中学校三年
鈴木 花野

めぐる視界は日々のように
過ぎていく景色は行動履歴

背中を押してくれる人がいればどんなに心強いだろう

いつか成長した自分に向けて、
労いの言葉をかけてあげたい

国語担任の熊田真理子先生から一言

短い言葉の中でめまぐるしく変わり行く
日々の流れをうまく表現しています。自分
らしさを失わずに大きく成長してくれるよ
う願います。

書

「雄大な自然」



川谷中学校三年
邊見 歩美



国語担任の熊田真理子先生から一言

バランスをとるのが大変難しい字です
が、行書の筆の流れを感じさせる生き生き
とした作品です。川谷の自然こそ「雄大」
ですね。